

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	数学Ⅱ (4単位)		担当者名	小田川 貴之		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
3 学年	通年	4 - 20	1 2			
科目の概要	高次式、複素数、図形と方程式、三角関数、指数関数・対数関数及び微分・積分について、概念を理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目標とする。高次式、複素数、図形と方程式、三角関数、指数関数・対数関数及び微分・積分について、事象を数学的に考察する能力を培い、事象を数学的に考察する能力等を活用する態度を育てることを目標とする。					
科目の目標	【知識・技能】高次式、複素数、図形と方程式、三角関数、指数関数・対数関数及び微分・積分について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。					
	【思考・判断・表現】事象を数学的に考察し表現する能力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】学習した内容を活用する態度を育てる。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	整式・分数式の計算	整式・分数式の計算について理解する。	1	1	1	前期
	複素数	複素数について理解する。		2	1	
	高次方程式	高次方程式について理解する。		2	1	
	座標と直線の方程式	座標と直線の方程式について理解する。		1	1	
	円の方程式	円の方程式について理解する。		1	1	
	不等式の表す領域	不等式の表す領域について理解する。		1	1	後期
	三角関数	三角関数について理解する。	1	2	1	
	加法定理	加法定理について理解する。		2	1	
	指数関数	指数関数について理解する。		2	1	
	対数関数	対数関数について理解する。		2	1	
	微分	微分について理解する。		2	1	
積分	積分について理解する。		2	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間2時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：新数学Ⅱ 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					